

まちづくり協議会会報

みこしダコ

7年1月1日号

あけましておめでとうございます。

<活動報告・10月1日～12月末>

今年度の主要な活動である『まちのデザイン化計画』の作成にともなうプログラムとして、まちの視察<先進事例の調査>を重ねてきました。

第一回目：滋賀県長浜市 参加43名 10月1日～2日、9日

第二回目：世田谷区下北沢 本多劇場 参加8名 10月16日

第三回目：埼玉県川越市 参加16名 11月6日

第四回目：横浜市元町商店街 参加34名 11月13日

各視察とも、それぞれのまちづくりの先頭に立って活躍されている、責任者の方たちから、直接の体験談を聞かせていただきました。ただ見学するだけの視察とは違って、大変に内容の濃いものとなりました。質疑応答も活発に行われ、各自、まちづくりの課題とその取り組み方について、かなり刺激を受けた様子でした。

本音をズバズバと語って下さった各まちの皆さんに、改めてお礼申し上げます。

・視察レポート

視察ツアーの参加者には、最低2枚のレポートの提出が義務づけられていました。レポートを書くということに、初めはしりごみしていた参加者も、実際に行ってみると、書き留めておきたいことが沢山あったようで、ビデオや写真も取り混ぜ、すばらしいレポートができ上がりました。

・東海道53次宿場まちネットワークへの参加

11月1日、浜松市において、東海道ネットワークの年次総会が開かれ、協議会からは、堀江会長、平出事務局長。品川区からは、商工の田中課長、都市整備の高橋課長、広報の大沢係長、またインタメディアの佐山氏が参加しました。

・各まちの空き店舗調査

11月10日、臨時の運営委員会を召集し、来年度実施予定の「お休み所」の候補となるような、空き店舗の調査を各まちにお願いしました。

この調査結果を11月22日の運営委員会で集計しましたが、本通り商店街からと木村家さんから積極的な提案があった以外、余り新しい発見はありませんでした。

今後各候補地について、突っ込んだ調査を行います。

・お休み所候補地、稲翁とその隣家の調査

12月3日、稲翁とその隣家の内部を調査しました。稲翁は割烹としての設備も充実しており、大変にいい状態ですが、いかんせん、入口と、それに続く土間のスペースが小さく区切られており、お休み所としての使い勝手は悪そうです。

その隣家は、床のねだが大分ゆるんでいる所がありますが、間口、土間ともフルに使い、お休み所および、協議会事務所としてはおあつらえむきです。

・視察報告会

12月4日、落成間もない六行会の8階サロンで、長浜視察のレポートを中心にした、視察報告会が開かれました。

当日は日曜日ながら、50名近い参加者があり、13時から17時過ぎまで、時間をオーバーしながら、かなり真剣な討論が続きました。

これまで協議してきたことが、この報告会のまとめにすべて現れています。議論のむし返し、繰り返しは打ち切り、具体化へ踏み出す時が来ました。協議会にとってこの視察報告会は大きな節目となるはずで、これまでの努力を無駄にしないという意味でも、何か問題があったら、この報告会のまとめを読み返してほしいものです。

・基本計画報告書の配布

12月13日、運営委員会において、「旧東海道品川宿周辺整備基本計画報告書」がようやく配布されました。この報告書は昨年度の協議会の活動をまとめたもので、現在進めている「まちのデザイン化計画」の基本となるものです。

現在増刷を依頼しておりますので、新年会には皆さんに配布いたします。

・プロジェクト会議

12月20日、暮れも押し迫って、マップ、案内看板、お休み所のプロジェクト会議を開催。具体的なプランを作って行く上での最後の取りまとめを行いました。

<今後の日程>

・新年会：1月24日。・運営委員会：1月31日。2月21日。3月28日。
運営委員会は夜9時から、品川専門店会会議室にて。ふるってご参加下さい。

本年もまちづくり協議会をよろしく願いいたします。